

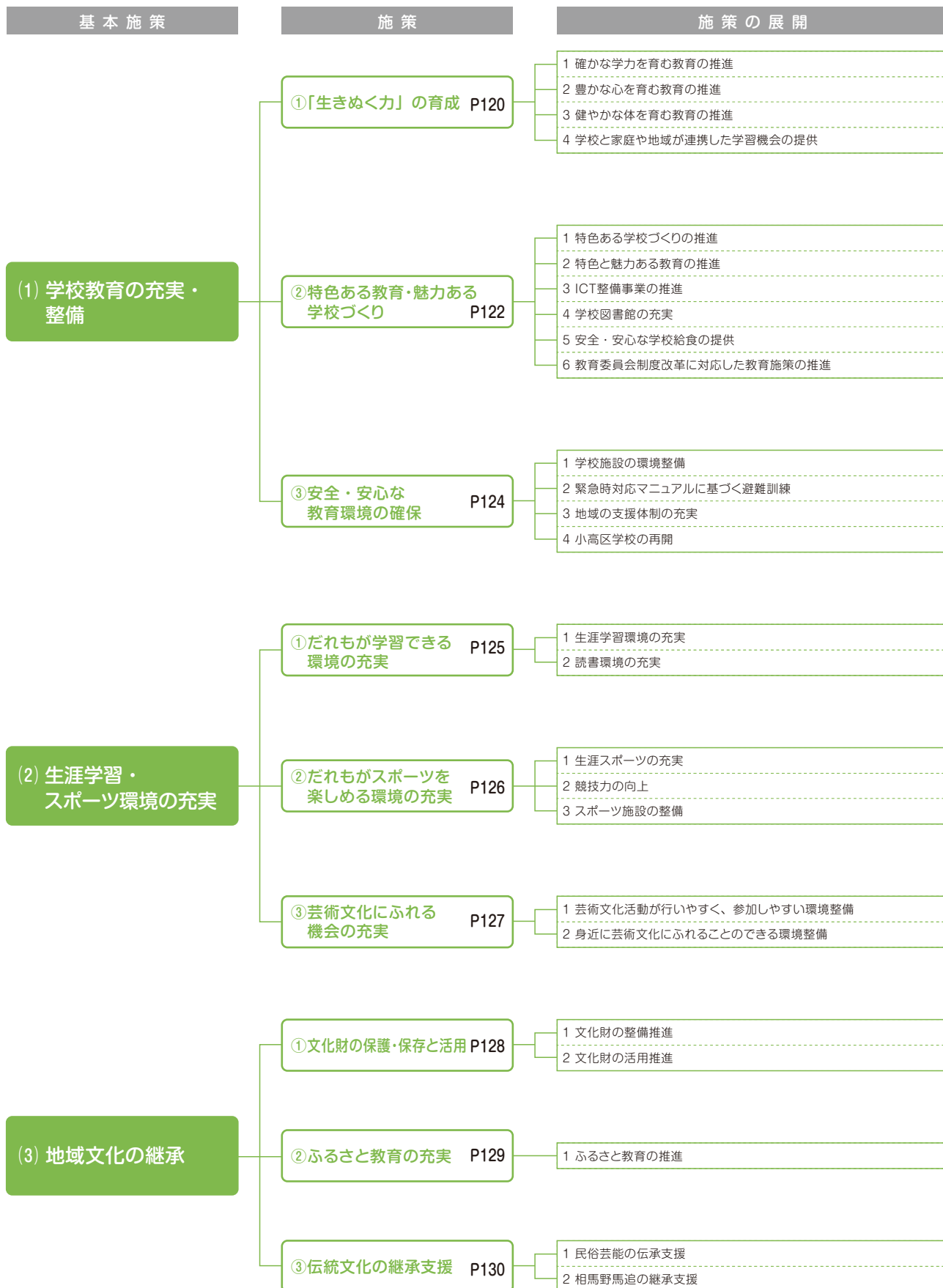


基本指針5

自ら学び、自ら考え、
生きぬく力を育むまちづくり

基本指針 5

自ら学び、自ら考え、 生きぬく力を育むまちづくり



(1) 学校教育の充実・整備

① 「生きぬく力」の育成を促進します

現状と課題

本市では、東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故による被害、避難生活等より児童生徒の学力や学ぶ意欲の低下が懸念されるため、きめ細かな指導、加配教員の配置や研修による教師の指導力の向上などに努めているところです。現在、全ての小中学校にスクールカウンセラーを配置し、心のケアにあたるとともに、道徳教育の充実や体験活動等の推進により豊かな心の育成に努めています。



今後は、確かな学力の育成、郷土を愛し、震災に負けないたくましい精神力を培う道徳教育の推進、スクールカウンセラーの継続配置、不登校やいじめの未然防止に努めることが重要となっており、学校、家庭、地域の三者が連携し、教育の充実を図っていく必要があります。

また、放射線による屋外活動への不安から、運動機会の減少による体力低下が懸念され、体力と運動能力の向上が課題になっているとともに、肥満傾向を示す児童の割合が全国平均を上回っており、運動の習慣化等継続的指導が求められています。

さらに震災後は、児童生徒を取り巻く環境が大きく変化していることから、これらにたくましく対応できる「知」「徳」「体」のバランスのとれた「生きぬく力」を備えた全国トップレベルの児童生徒の育成を目指します。

施策の展開

1 確かな学力を育む教育の推進

指導内容の重点化や指導者への研修の充実、学習支援員、介助員、復興推進加配教員³⁶等の適正配置などにより、確かな学力を育む教育を推進します。

主な取組

- 個に応じたきめ細かな指導と指導内容の重点化
- 教師の指導力向上を図る研修の充実
- 学習支援員、介助員、復興推進加配教員等の適正配置

2 豊かな心を育む教育の推進

道徳教育、情操教育の充実や相談体制の充実とスクールカウンセラーの継続的配置など、豊かな心を育む教育を推進します。

主な取組

- 生命尊重、郷土愛、強い意志等に重点をおいた道徳教育の充実
- 読書活動などを通じた情操教育の充実
- 相談体制の充実とスクールカウンセラーの継続的配置

³⁶ 復興推進加配教員：震災被災地などに、文部科学省が通常より多く配置する非常勤の教員

3 健やかな体を育む教育の推進

体力と運動能力の向上や食育の充実を図り、健やかな体を育む教育を推進します。

主な取組

- 体力と運動能力の向上
- 全教育活動を通じた食育の充実

4 学校と家庭や地域が連携した教育の推進

学校と家庭や地域が連携した教育の推進に努めます。

主な取組

- 地域の人材や資源を活かした子どもと大人の交流の促進
- 家庭教育に関する学習機会の提供
- 家庭教育に関する情報の提供
- 体験型学習機会の提供と学習活動の支援
- 学校ウェブサイト等を活用した開かれた学校づくり

成果指標

施策の指標名	全国学力調査		
現状値	全国平均と同程度	平成31年度目標値	全国平均を上回る (全国トップレベル)
施策の指標名	不登校児童生徒数(1,000人当たり)		
現状値	13人	平成31年度目標値	0人
施策の指標名	新体力テスト		
現状値	一部(柔軟性・持久力) が全国平均を下回る	平成31年度目標値	すべて全国平均を上回る



(1) 学校教育の充実・整備

② 特色ある教育、魅力ある学校づくりを充実します

現状と課題

本市では、これまで確かな学力の育成や道徳教育・生徒指導の充実、体育と健康に関する指導の充実、特別支援教育の推進、開かれた学校づくりの推進などに取り組んできました。平成24年度からは、学校図書館に支援員を派遣し、学校図書館の整備や児童生徒の読書活動の推進を図っています。

今後、南相馬市の人づくりを進める上で、「世界に通用する人材育成」のために、教職員の資質向上はもとより、様々な関係機関と連携を図った中で、多様な教育施策の推進が求められており、特色と魅力あふれる教育環境づくりや、ICT³⁷時代に対応した教育活動をはじめ、教育システム、教育カリキュラムの再構築の検討を進めることも課題となっています。



施策の展開

1 特色ある学校づくりの推進

特色ある教育施策の研究や各学校の教育活動に関する支援など、特色ある学校づくりを推進します。

主な取組

- 特色ある教育施策研究の推進
- 特色ある学校づくりへの支援
- 小中学校教育の連携推進
- 学校の適正規模・配置の検討

2 特色と魅力ある教育の推進

民間や大学と連携を図った中で学力向上やキャリア教育、子どもの健康を守る放射線教育の充実、国際化に対応した教育等、特色と魅力ある教育活動を推進します。

主な取組

- 民間・大学等と連携した学力強化や学習活動の充実
- 子どもの健康を守るための放射線教育の充実
- 国際化に対応した英語教育の推進
- スポーツ及び芸術分野等への特別講師の派遣

3 ICT 整備事業の推進

デジタル黒板、タブレット、パソコンの授業における効果的な活用など、ICT 整備事業を推進します。

主な取組

- デジタル黒板、タブレット、パソコン等の情報機器による効果的な活用
- 情報教育サポート体制の構築

4 学校図書館の充実

学校図書館における自由な読書活動の推進や主体的な学習活動を支援します。

主な取組

- 学校図書館資料の整備
- 学校図書館利用促進のための体制づくり

5 安全・安心な学校給食の提供

安全・安心な学校給食の食材等の検査体制の徹底と学校給食提供体制の充実に向けた検討を進めます。

主な取組

- 学校給食食材等の事前・事後検査体制の充実
- 学校給食提供方法の検討

6 教育委員会制度改革に対応した教育施策の推進

教育委員会制度の改革に対応した、教育施策を推進します。

主な取組

- 新教育委員会制度に対応した首長部局との連携による教育行政の推進
- 総合教育会議の設置、大綱の策定

成果指標

施策の指標名	子どもたちの南相馬市内小中学校への帰還率		
現状値	64%	平成31年度目標値	75%

³⁷ ICT：情報・通信に関する技術の総称。Information and Communication Technology の略語



(1) 学校教育の充実・整備

③ 安全・安心な教育環境を創ります

現状と課題

本市では、老朽化も進行している学校施設があったことから、震災前、震災後において、計画的に学校校舎や体育館の耐震改修工事を行ってきました。

また、小高区内小中学校については、震災後、鹿島区内に仮設校舎、仮設体育館を設置し、快適な学校生活が送れるように施設環境の充実に努めています。

今後も引き続き、耐震改修や経年劣化による修繕や大雨時の雨水対策等、防災関係の施設整備を行い、安全・安心な教育環境の確保を行うことが必要です。また、学校の安全・安心な環境づくりを進める上で、地域一体となった防犯体制の構築が課題となっています。

施策の展開

1 学校施設の環境整備

学校施設の耐震改修、大規模改修、災害時の雨水排水対策、校庭の表土改善など、学校施設の整備を進めます。

主な取組

- 学校施設の耐震改修及び大規模改修
- 雨水排水対策、校庭の表土改善

2 緊急時対応マニュアルに基づく避難訓練

定期的に緊急時の対応マニュアルに基づく避難訓練を実施します。

主な取組

- 緊急時対応マニュアルに基づく避難訓練の実施

3 地域の支援体制の充実

不審者の未然侵入防止等のための関係機関による支援体制の確立と学校安全ボランティア等、地域と一体となった安全・安心の環境づくりを推進します。

主な取組

- 学校安全ボランティア等、地域と一体となった安全・安心の環境づくりの推進
- 犯罪防止のための関係機関による支援体制の確立

4 小高区学校の再開

小高区の自校再開に向けての施設の点検、清掃及び施設改修を進めます。

主な取組

- 小高区の自校再開に向けての施設の点検、清掃及び施設改修

成果指標

施策の指標名	耐震化率		
現状値	83.5%	平成31年度目標値	100.0%

(2)生涯学習・スポーツ環境の充実

①だれもが学習できる環境の充実を図ります

現状と課題

本市では、東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故により、地域の人口が減少し、各種団体等の組織力が低下するなど、地域の環境が変化しています。各生涯学習センター等では各種講座や地域教育活動の実施など、市民の生きがいづくりや学習ニーズに対応しており、平成21年12月には中央図書館及び市民交流情報センターが開館したことによって、読書環境や生涯学習の拠点が整備されました。

今後、生涯学習センターについては、市民の高度化・多様化する学習ニーズへの対応や地域の課題解決に向けた学習機会の充実を図る必要があります。また、図書館については、高齢者をはじめ多くの市民が図書館の資料を容易に活用できる環境の整備が求められております。



施策の展開

1 生涯学習環境の充実

生涯各期に応じた学習プログラムの充実を図るとともに、仮設住宅居住者への学習機会の提供や学習活動への支援を行い、生涯学習環境の充実に努めるとともに、生涯学習施設の耐震診断や設備の更新等を行うなど、生涯学習施設の機能充実にも努めます。

主な取組

- 生涯各期に応じた学習プログラムの充実
- 仮設住宅居住者への学習機会の提供と学習活動への支援
- 生涯学習施設の耐震診断・機能充実

2 読書環境の充実

自主的・主体的な生涯学習支援の充実のため、子どもの読書活動の推進や郷土資料をはじめとする特色ある資料の収集と提供、高齢者や障がい者等への読書活動の支援に努めます。

主な取組

- 子どもの読書活動の推進
- 郷土資料をはじめとする特色ある資料の収集と提供
- 高齢者や障がい者等への読書活動の支援

成果指標

施策の指標名	生涯学習関連事業（講座・教室・学級）への延参加者数		
現状値	21,500人	平成31年度目標値	26,000人



(2)生涯学習・スポーツ環境の充実

②だれもがスポーツを楽しめる環境の充実を図ります

現状と課題

本市は、東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故による東日本大震災等の影響により、多くのスポーツ施設が被害を受けるとともに、体育協会やレクリエーション協会の加盟団体の会員減少、スポーツ少年団の団員や指導者の減少及び組織力の低下がみられ、各種スポーツ大会の開催が減少しております。

このことから、被害を受けたスポーツ施設の復旧や計画的なスポーツ施設の整備を行うとともに、生涯スポーツの充実や競技力の向上を図るため、各種スポーツ大会の開催、各種団体の組織強化、指導者の育成に取り組むことが求められています。



施策の展開

1 生涯スポーツの充実

各種スポーツ大会開催への支援などにより、生涯スポーツの充実に努めます。

主な取組

- 各種スポーツ大会開催への支援や総合型スポーツクラブの育成
- スポーツ・レクリエーション活動への支援

2 競技力の向上

競技力の向上のために、団体や競技、大会などへの支援や指導者の育成を図ります。

主な取組

- スポーツ団体への支援
- 選手の競技力向上の支援
- 競技者の大会出場への支援
- 指導者の育成

3 スポーツ施設の整備

市の規模やバランス、施設の役割など、多角的な視点に立ったスポーツ施設の整備を推進します。

主な取組

- 計画的なスポーツ施設の整備
- 市民ニーズに対応した施設整備

成果指標

施策の指標名	スポーツ環境の満足度		
現状値	40.0%	平成31年度目標値	80.0%

(2)生涯学習・スポーツ環境の充実

③芸術文化にふれる機会の充実を図ります

現状と課題

本市では、市民の自主的な芸術文化活動を支援するため、成果発表に対する機会の提供と助成を行なってきました。また、市民が優れた芸術文化に親しむ機会を提供するため、市民文化会館を活用した芸術鑑賞事業や、次世代の子どもたちに対する育成事業として、体験事業や出前講座を実施しています。

芸術文化団体においては、高齢化により団体数や会員数が減少傾向にあるため、活動を継続していくための支援が求められています。また、より多くの市民が身近に芸術文化にふれる機会が求められており、その環境整備も課題となっています。



施策の展開

1 芸術文化活動が行いやすく、参加しやすい環境整備

地域の文化振興の助成や芸術文化活動の情報提供、芸術文化活動団体に対する相談体制を充実させることにより、芸術文化活動が行いやすく、参加しやすい環境を整備します。

主な取組

- 地域の文化振興のための助成の充実
- 地域の芸術文化活動の情報提供
- 芸術文化活動団体に対する相談体制の充実
- 芸術文化活動の場の提供

2 身近に芸術文化にふれることのできる環境整備

文化団体や市主催の鑑賞事業、体験事業、出前講座の充実や、市民、団体、企業等複数の活動主体が協力して、芸術文化活動を推進することにより、身近に芸術文化にふれることのできる環境を整備します。

主な取組

- 文化団体や市主催の鑑賞事業、体験事業、出前講座の充実
- 市民、団体、企業等の複数の活動主体が協力して芸術文化活動を実施する体制の整備

成果指標

施策の指標名	成果発表団体の数		
	現状値	140団体	平成31年度目標値



(3) 地域文化の継承

① 文化財の保護・保存と活用を進めます

現状と課題

本市の指定文化財は、11件が国指定となっていますが、うち8件が史跡であり、全国的にみても突出して件数が多く、またその時代、種類は多様です。しかし東日本大震災により、国史跡「観音堂石仏」など多くの文化財が被災するとともに、史跡等の保存管理が困難な事例が生じています。また、震災前に進めてきた浦尻貝塚史跡公園整備事業、泉官衙遺跡史跡整備事業は、現在休止しているほか、鹿島歴史民俗資料館の解体などにより、適切な収蔵場所が確保できず、資料の保存が危惧されています。



市の文化的魅力を発信し、交流人口の拡大を図るため、市民とともに地域を象徴する特色ある文化財を保存活用し、地域文化の向上に努める必要があります。

施策の展開

1 文化財の整備推進

被災した指定文化財の復旧、修理事業の推進を図るとともに、実情に応じた史跡等保存管理方針・計画を策定するとともに、地域住民の意見を反映させながら、史跡等の保存整備事業を推進します。

主な取組

- 指定文化財の復旧、修理事業の推進
- 史跡等保存管理方針・計画の策定
- 市民協働による浦尻貝塚、泉官衙遺跡の整備推進
- 自然・歴史資料の保管体制の構築、収蔵施設の確保

2 文化財の活用推進

交流人口の拡大を図るため、文化財パンフレット作成、文化財標柱・案内板の設置、文化財活用団体の活動支援等により、文化財の活用を推進します。

主な取組

- 文化財パンフレット作成、文化財標柱・案内板の設置推進
- 文化財の公開
- 文化財活用団体の活動支援

成果指標

施策の指標名	保存管理計画・方針を策定した文化財数		
現状値	0件	平成31年度目標値	5件

(3) 地域文化の継承

② ふるさと教育を充実させます

現状と課題

本市では、これまで小中学校における郷土学習の推進や報徳精神を共有できる環境づくりを進めてきましたが、東日本大震災と福島第一原子力発電所の事故は、改めて、地域の魅力や郷土愛を見つめ直す契機になりました。

このことから、更なるふるさと教育環境の充実を図り、子供たちとともに多くの市民が郷土のすばらしさを実感でき、ふるさとに誇りが持てるような郷土愛の醸成を図ることが課題になっています。



施策の展開

1 ふるさと教育の推進

郷土学習の調査研究を推進し、郷土学習の充実に努めます。

主な取組

- 小中学校における郷土学習の推進
- 報徳仕法の学習機会の提供
- 郷土の調査研究と収集資料の保存・公開の充実
- 市史編さん事業の推進

成果指標

施策の指標名	ふるさと教育の参加者数		
現状値	7,880人	平成31年度目標値	8,000人



(3) 地域文化の継承

③ 伝統文化の継承支援を図ります

現状と課題

本市では、少子化等社会構造の変化に伴い、地域文化への関心が薄れつつあり、伝統文化の担い手が減少する傾向にあります。さらに、東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故により、これまでの地域コミュニティの維持が困難となっている地区が多くあり、伝統文化の継承が危機的な状況になっています。特に全国にも知名度が高い「相馬野馬追」は本地域を代表する文化財ですが、野馬懸に携わる小人の伝承等が困難な状況になっています。

一方で、民俗芸能の伝承・披露を行うことにより、地域のつながりを再構築する動きがみられており、地域の民俗芸能等の公開、活動支援などの伝統文化を継承していく仕組みづくりが求められています。



施策の展開

1 民俗芸能の伝承支援

民俗芸能発表会の開催等民俗芸能の公開を推進するとともに、民俗芸能等伝承活動への助言や担い手育成などの支援に努めます。

主な取組

- 民俗芸能発表会の開催、民俗芸能の公開
- 民俗芸能等伝承活動への支援、助言及び担い手育成などの支援

2 相馬野馬追の継承支援

相馬野馬追保存会を通じて、相馬野馬追の継承支援に努めます。

主な取組

- 相馬野馬追の継承支援

成果指標

施策の指標名	民俗芸能大会への出場申し込み数		
	現状値	7 団体	平成31年度目標値

